

本日、林市長が、 鈴木 財務副大臣、鈴木 総務副大臣、 中村 文部科学大臣政務官へ提案・要望を行いました

本日（6月26日）、林市長が、鈴木^{けいすけ} 馨祐 財務副大臣、鈴木^{じゅんじ} 淳司 総務副大臣、中村^{ひろゆき} 裕之 文部科学大臣政務官に対して、国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

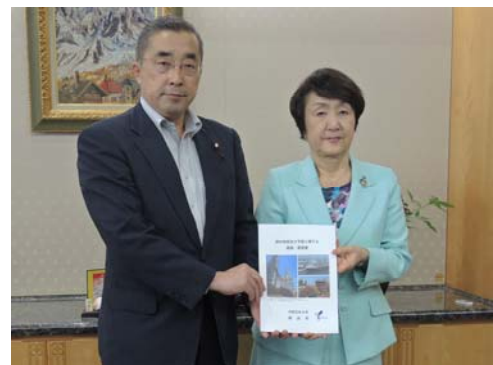
1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
14時30分 ～14時45分	財務省 鈴木 馨祐 財務副大臣	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術立国の推進及び劇場整備に向けた総合的支援の創設 ふ頭機能の再編などによる横浜港の国際競争力強化
16時00分 ～16時15分	総務省 鈴木 淳司 総務副大臣	<ul style="list-style-type: none"> 「特別自治市」の早期実現 三大都市圏の指定都市等を核とした広域連携の促進
16時45分 ～17時00分	文部科学省 中村 裕之 文部科学大臣政務官	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術立国の推進及び劇場整備に向けた総合的支援の創設 待機児童対策の推進と保育・教育の安定的な基盤づくり 小学校高学年における「チーム学年経営」の推進

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



(鈴木 馨祐 財務副大臣)



(鈴木 淳司 総務副大臣)



(中村 裕之 文部科学大臣政務官)

3 林 市長コメント

鈴木 馨祐 財務副大臣には、「文化芸術立国の推進及び劇場整備に向けた総合的支援の創設」の必要性をしっかりと受け止めていただくとともに、「横浜港の国際競争力強化」について、「財務省としても引き続き取り組みたい」とのコメントをいただきました。

鈴木 淳司 総務副大臣からは、「『特別自治市』の早期実現」と「指定都市等を核とした広域連携の促進」について、「横浜市の取組に期待している」とのコメントをいただきました。

中村 裕之 文部科学大臣政務官からは、「文化芸術立国の推進及び劇場整備に向けた総合的支援の創設」について、「心強い意見で期待している。文化芸術立国を築けるよう頑張りたい」、また、「待機児童対策の推進」と「『チーム学年経営』の推進」について、「横浜市の先駆的な取組に国の制度が追いつけるよう努力したい」とのコメントをいただきました。

来年度の政府予算編成に向けて、国の積極的な財政支援が必要な政策や、基礎自治体の「現場力」と大都市の「総合力」を併せ持つ横浜市ならではの視点に立った政策に関する提案・要望を、しっかりと受け止めていただきました。

このたびの政策提案・要望の実現を通じて、国と連携し、横浜市が直面する課題の解決や持続的な成長に向けて、着実に取り組んでいきます。そして、日本の社会・経済の成長をけん引してまいります。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2019teian.html>

お問合せ先

政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 瀧澤 朋之 Tel 045-671-2109